

令和5年度 富良野市こども通園センター 事業所職員向け 児童発達支援自己評価結果

職員総数 9名

※評価点算出方法→はい(3点)、どちらともいえない(2点)、いいえ(1点)とし総計を出し職員数の9で割った点数

		チェック項目	評価点(3点満点)	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2.4	部屋数を考慮し受け入れを行っています。課題によってはパーティション等で区切りながら活動しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	2.4	
	3	生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2.4	令和6年4月に移転予定のため、事業所の設備、バリアフリー化、情報伝達等の改善予定です。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2.3	令和6年4月に移転予定のため、生活空間の改善予定です。
業務改善	5	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	3	
	6	保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2.6	ホームページで公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2.3	第三者評価は未実施
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3	
	11	子どもの発達状況を理解するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	
	12	児童発達支援計画には子どもの支援に必要な項目や、具体的な支援内容が設定されているか	3	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	
	14	集団指導を行う場合、活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2.7	外部からの専門支援等を受けたり、研修等に参加することでプログラムが固定化しないように努めています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3	
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2.7		

令和5年度 富良野市こども通園センター 事業所職員向け 児童発達支援自己評価結果

職員総数 9名

※評価点算出方法→はい(3点)、どちらともいえない(2点)、いいえ(1点)とし総計を出し職員数の9で割った点数

	チェック項目	評価点(3点満点)	工夫している点、課題や改善すべき点など
	18 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	2.8	今後も支援の振り返りや気づいた点などの共有を行いながら課題解決と支援内容に生かして行きたいと思います。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2.8	児童発達管理責任者と担当者が会議に参加しています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2.7	就学に向けて引継ぎをおこなっています。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2.9	年に1度、上川管内通園職員研修会が開催されています。スケジュール調整が難しく参加できなかったのですが、事業所としての情報共有にもなるので参加していきたいと思います。専門支援は計画的に実施しています。来年度も実施予定です。
	28 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2.7	自立支援協議会の部員として参加しています(係長)
	29 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	
	30 保護者に対して家族支援、兄弟支援を行っているか	2.8	実績を残せるものはなかったように思います。兄弟支援、家族支援として実際におこなった事業的なものはありませんが、家庭での困りや関わり方の方法等を一緒に考えたり随時相談には応じています。

令和5年度 富良野市こども通園センター 事業所職員向け 児童発達支援自己評価結果

職員総数 9名

※評価点算出方法→はい(3点)、どちらともいえない(2点)、いいえ(1点)とし総計を出し職員数の9で割った点数

		チェック項目	評価点(3点満点)	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	31	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2.6	契約時に説明をさせていただいています。今後も丁寧に説明を行っていきます。
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3	
	33	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2.3	父母の会は現在休止中。日程調整が合わず利用されている保護者全員には実施できませんでした。来年度も計画的に実施していきたいと思います。
	35	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	2.9	
	38	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	
	39	事業所の行事に地域住民も対象とする等地域に開かれた事業運営を図っているか	1.7	地元出身の実習生の受け入れは積極的に行っています。事業所として地域の方が参加できる行事は行っていません。
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2.7	年4回の避難訓練を実施。次年度も4回実施予定です。
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	2.7	利用開始に児童票に記入をさせていただき提出してもらっています。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2.1	来年度からは医師の指示書に基づく対応を実施していきます。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1.4	ヒヤリハット事例集を新施設移転時に早急に作成します。
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	研修機会の確保に努めていきます。	